

日程	分科会	氏名(申込者)	所属	発表題目
	I-1	王 林鋒 (Wang Lin Feng)	Graduate School of Education, The University of Tokyo	A Comparative Study of English Textbooks from Japan and China: From the Perspectives of Content and Practice
		峯 明秀	大阪教育大学 教員養成課程 社会科学教育講座	The Methodology of Social Studies Lesson Improvement by Spiral PDCA cycles
		Hiromitsu Inokuchi	State university of New York at Buffalo	How Race and Class Affect Academic Performance of American High School Students: A Quantitative Approach to a Comparison of Racial Groups
		野崎 与志子	State university of New York, Department of Educational Leadership & Policy Graduate School of Education University at Buffalo	Teaching feminist poststructuralist theories for curriculum through a project approach: Rewriting children's stories through the lens of gender
	I-2	篠崎 正典	筑波大学大学院	東京第二師範学校男子部附属小学校における社会科単元指導計画の作成—「作業単元」の導入と修正に着目して—
		森田 智幸	東京大学大学院／日本学術振興会特別研究員	明治期私塾における高等普通教育の変容—神奈川県藤沢の耕余塾を事例として—
		工藤 保広	北海道大学大学院教育学研究院博士課程、北海道上川総合振興局	教科書等の教材における摩擦についての記述の変遷
		佃 繁	プール学院大学国際文化学部子ども教育学科	教育実践における転移概念の変容—『N市研究紀要1967』の精神的再構成から—
	I-3	川越 有見子	東北大学大学院教育学研究科院生	栄養教諭養成カリキュラムの類型的考察
		吾妻 知美	甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科	看護実践能力を育成するための基礎看護技術—基礎看護技術の教育内容構成—
		加藤 潤	名古屋外国語大学外国語学部	イギリスにおける一年制教職課程(PGCE)についての事例分析—その歴史社会的背景とわが国への政策インプリケーション—
	I-4	長田 尚子	清泉女学院短期大学	プロジェクト学習における職業的文脈の展開に関する検討—サービス概念に基づくカリキュラム開発に向けて—
遠藤(本所) 恵		日本学術振興会特別研究員	2000年代のスウェーデンにおける総合制高校改革論議—職業教育カリキュラムを中心に—	
岡部 善平		小樽商科大学	高等教育への進学志望者による専門学科学科カリキュラムの有意性の認識—事例校における質問紙調査に基づいて—	

7月16日
(土)

	高橋 亜希子	北海道教育大学	北海道の高校統廃合をめぐる状況―「新たな高校教育に対する指針」後の動向―
I-5	関根 明伸	国士舘大学	韓国の米軍政期『初等公民』教科書にみる道徳教育―朝鮮語学会との関連を中心に―
	日詰 裕雄	高松市立紫雲中学校	経済リテラシーの育成をめざした7か年社会科カリキュラムの開発～追跡調査と「生活経済テスト」の作成・実施を通して～
	徳永 俊太	岐阜経済大学	イタリアにおける歴史教育のカリキュラム論争
	大竹 政美	北海道大学	歴史教育の教育内容の編成に関する試論
I-6	余公 裕次	九州大学大学院人間環境学府博士後期課程	教育課程編成上の学校行事に関する課題
	石田 美清	埼玉県立大学	「教育課程と生徒指導との関係」に関する考察―学習指導要領の改訂と文部科学省『生徒指導提要』の生徒指導理論の整合性―
	大西 俊弘	龍谷大学理工学部	新学習指導要領で高等学校の教育課程はどうなるのか 数学・理科を中心にカリキュラムの課題を探る
	石田 有記	文部科学省	いわゆる「教材基準」の変遷と今後の教材の充実方策～「教材整備指針」の策定を通して～
I-7	北川 剛司	高田短期大学	形成的評価としての学習評価の方法に関する一考察
	安藤 輝次	奈良教育大学	形成的アセスメントの理論的展開
	趙 卿我 (Jo Gyeonga)	京都大学	韓国の「パフォーマンス評価」に関する政策と実践の展開
	遠藤 貴広	福井大学	NCLB法制定後の米国エッセンシャル・スクール連盟におけるパフォーマンス評価を組み込んだアカウントビリティ・システムの展開―ニューヨーク・パフォーマンス・スタンダード・コンソーシアムを事例に―
I-8	日下部 龍太	早稲田大学大学院教育学研究科	戦前初等国語教科書に隠された社会観形成の解明―動植物や擬人法で示された教材に着目して―
	金井 香里	東京大学大学院教育学研究科 研究員	ニューカマーの子どもに対する実践をめぐる教師の思考―教師の経験する葛藤と困難を中心に―
	金 瑠淑	聖徳大学	小学校英語カリキュラムの特徴とその影響に関する研究―教育特別区域の中学生への質問紙調査をもとに―
	○安達仁美、野木森三和子	信州大学、トロント大学大学院	グループディスカッションを通じたクリティカルな視点獲得の可能性

I-9	樋口 裕介	福岡教育大学	「スタンダード化」する教育とテスト開発の課題 —ドイツの学習状況調査を手がかりに—
	伊藤 実歩子	甲南女子大学	オーストリアにおける教育スタンダード導入後の実態の検討
	吉田 成章	広島大学	ドイツにおける学校の終日制化の動向と課題
	柳田 雅明	青山学院大学	カリキュラムを全国的に設計する際、スタンダードとは何なのか スコットランドを検討することによってその原点を探求する
II-1	田上 哲	九州大学	カリキュラムデザインにおける解釈学的転回と方法的抽出
	水野 正朗	名古屋市立桜台高等学校	生きた知識の主體的な再構成を促す「共同性の原理」—テキスト解釈に協働的に取り組む子どもと教師—
	的場 正美	名古屋大学大学院教育発達科学研究科	授業研究における解釈過程の明示化に関する事例研究—分析単位とその関係の形式による明示化—
	赤堀 侃司	白鷗大学教育学部／教育テスト研究センター	教育課程におけるデジタル教科書の役割と今後の課題
II-2	○伊野 雅行、羽田 行男	東向陽台小学校、帝京科学大学	遠山啓の算数数学学力論・教育方法論—貫して問うていたもの
	田中 優美	東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科 院生	1900年代アメリカにおける幼稚園教員養成の実状—国際幼稚園連盟(IKU)による養成カリキュラムの標準化—
	野木森 三和子	トロント大学大学院	幼児期～低学年期における多文化教育の潜在的カリキュラム
	○橋川 喜美代、○松本 崇史	鳴門教育大学、徳島こどものとも社	テファリキとラーニング・ストーリーによる保育改善の試み—絵本によるノリの生起と学びの成果を通して—
II-3	渡邊 優子	東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科 院生	東京市富士小学校におけるカリキュラム研究の特質——校長上沼久之丞の果たした役割——
	溝邊 和成	兵庫教育大学大学院学校教育研	及川時代に見る教育案の特徴
	遠座 知恵	東京学芸大学	進歩主義教育におけるインダストリアル・アーツの編成原理—F・Gボンサーによるカリキュラム開発の特質とその日本の変容に注目して—
	山住 勝広	関西大学	野村芳兵衛における「本を作る教育」のカリキュラム—教科書なき生活単元学習の展開—

7月17日
(日)

II-4	伊藤 安浩	大分大学	DBAE(ディシプリンに基づく美術教育)をめぐる論争～芸術カリキュラムの内容はどうあるべきか～
	小山 英恵	京都大学大学院教育学研究科博士後期課程・日本学術振興会特別研究員	フリッツ・イエーデの青少年音楽学校—シャルロットテンブルク青少年音楽学校におけるカリキュラムの検討 —
	○植田 浩之, 八木 健太郎	香川大学教育学部附属高松中学校	総合的な学習の教科化と新しい学習評価による教育課程の実践的研究—総合教科「未来志向科」の設立と教科内容の見直しを通して—
	○橋本 啓紀, ○高木 啓	りんくう翔南高等学校、千葉大学	教科学習への動機づけを意図した総合的な学習
II-5	斉藤 仁一郎	東北大学大学院博士課程前期	シティズンシップ教育の視点からみたアメリカ社会科成立起源の再考察——近年のアメリカにおける成立起源論争の批判的考察から——
	川口 広美	日本学術振興会特別研究員	変動する社会におけるシティズンシップ育成をめざしたナショナル・カリキュラム構成の特質と課題—学校基盤カリキュラム開発(SBCD)の基盤として—
	高橋 洋行	横浜保育福祉専門学校	フランスにおける市民性育成についてのカリキュラム構造について
	釜本 健司	沖縄大学	戦後日本の社会科政治学習における市民性の構造—中学校社会科学学習指導要領を手がかりとして—
II-6	小柳 和喜雄	奈良教育大学	「子どもとメディア」の関係理解を導くコースワーク・デザインに関する研究
	二見 美佐子	東京都目黒区立不動小学校	学校現場教員の相互研修から生み出す若手教員支援のためのカリキュラムと教材パッケージに関する研究—— 小学校1年生担任を対象にして ——
	田村 知子	中村学園大学	カリキュラムマネジメント指導者のための研修パッケージの開発
	町田 健一	国際基督教大学	リベラル・アーツ教育の一環としての教員養成カリキュラム～ 大学でしかできないバランスのとれた教員養成を ～
II-7	○村川雅弘, ○高野 浩男, 田村知子	鳴門教育大学、山形県教育センター、中村学園大学	新学習指導要領が求める授業づくりを支援する学校・教育センター・大学の連携による『授業研究ハンドブック』の開発
	○木原 俊行, ○矢野 裕俊, ○森 久佳, 廣瀬真琴	大阪教育大学、武庫川女子大学、龍谷大学、鹿児島大学	「学校を基盤とするカリキュラム開発」を推進するリーダー教師のためのハンドブックの作成—カリキュラム・リーダーシップの概念を基盤として—
	倉本 哲男	佐賀大学	小中連携・一貫教育の同校におけるカリキュラムリーダーシップの研究—アクションリサーチの視点から—

II-8	八田 幸恵	福井大学教育地域科学部	アメリカにおけるPCK研究の展開について
	澤田 稔	上智大学	アメリカ合衆国における批判的ペダゴジー論の再検討—批判的教育研究による規範的カリキュラム論の可能性—
	浅沼 茂	東京学芸大学	八年研究におけるナラティブの位置づけ
	橋本 美保	東京学芸大学	フィンランドにおけるプロジェクト活動としての「手工」—その教育史的特質と実践原理—
II-9	磯田 文雄	文部科学省	教育行政と現場主義 —教育行政と教育現場の乖離—
	井上 正允	佐賀大学	「地域の教育」を小中一貫・連携の観点から考える—算数・数学教育に関わって—
	○小泉 祥一、○芥川 祐征、鈴木 裕之、菊地 真貴子、斎藤 義雄	東北大学大学院教育学研究科、東北大学大学院教育学研究科・院生	高等学校教育課程経営に関する実証的調査研究(1)—特色ある高等学校における校長の意識調査を中心に—